

。○。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 2. 15

下水道機構の『新技術情報』 第223号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。○。○。

昨日は全国的に季節外れの暖かさとなったようですね。久々のコートいらずの外出にワクワク(*^_^*)明日は寒くなるようです。寒暖の差が激しいですので、どうぞお体にお気を付け下さい！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第223号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・第63回下水道新技術セミナー(1/25@大阪、2/2@東京、2/10@福岡)を開催しました

■機構の動き

・今週は、2/17(水)に下水道新技術研究発表会@東京を、2/19(金)に新技術設計手法等共同研究委員会を開催します

■Tea Break

・下水道祭り(資源循環研究部 ペンネームMOさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

・今日のゆいまーるは、お休みですm()m

■国からの情報

・2/12付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。○。○。

●第63回下水道新技術セミナー(1/25@大阪、2/2@東京、2/10@福岡)を開催しました

大阪会場は大阪市西区の大阪科学技術センター、東京会場は東京都港区の発明会館

で開催、また、今回のセミナーは初めて福岡会場（A.R.Kビル）でも開催しました。
3会場合わせて約300名の方が出席されました。

今回のテーマは「下水道事業におけるアセットマネジメントと新たな事業計画について」です。平成27年11月施行の改正下水道法において、維持修繕基準が創設されるとともに、事業計画については、維持・修繕及び改築に関する内容を含めたものへと拡充されました。これらを踏まえ、国は、施設全体の管理を最適化するストックマネジメントを推進することとし、「下水道事業のストックマネジメント実施に関するガイドライン」を改訂、公表しました。本セミナーでは、国の方針、自治体における取り組み、先進技術等について、国土交通省より新たな事業計画についてご講演をいただくとともに、これまでアセットマネジメント、ストックマネジメントに先進的に取り組んでいる自治体の方をお招きし、その事例のご講演、また、下水道機構の関連調査研究を紹介しました。

特別講演として国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道事業課本田企画専門官、さらに各自治体における事例紹介として、仙台市建設局下水道経営部 水谷経営企画課主幹兼経営戦略室長（大阪会場）、同経営企画課経営戦略室 加藤主査（東京会場）、横浜市環境創造局下水道計画調整部 竹内下水道事業調整課長（福岡会場）、静岡市上下水道局下水道部下水道計画課 山下副主幹の各位にご講演いただくとともに、下水道機構 下村研究第二部長より関連調査研究の紹介をしました。

本セミナーの講演ダイジェスト（特別講演）をニューズレタープラスにて4月頃に関係者へ配信する予定をしています。

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

●日 時：平成28年2月17日（水）13：00～16：45（受付12：30～）

行 事：第21回下水道新技術研究発表会【東京会場】

場 所：東京都港区 発明会館

プログラム：<http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2013/02/dd6f0aeffd31212752b6a98b5ba654c6.pdf>

※お申し込みはこちら⇒ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-form>

○日 時：平成28年2月19日（金）13：00～15：00

行 事：平成27年度 第3回新技術設計手法等共同研究委員会

場 所：下水道機構8階 中会議室

案 件：下水処理場等における効率的な管理・運営のための情報共有等に関する共同研究（継続）

○日 時：平成28年2月22日（月）13：30～17：00

行 事：平成27年度 第3回管路技術共同研究委員会

場 所：下水道機構8階 特別会議室

案件：(1)下水道管路施設へのフラッシュゲートの適用に関する共同研究（継続）

(2)マンホールポンプの長寿命化等に関する共同研究（継続）

(3)ボルテックスバルブに関する共同研究（継続）

○日時：平成28年2月26日（金）13：00～16：45（受付12：30～）

行事：第21回下水道新技術研究発表会【大阪会場】

場所：大阪市西区 大阪科学技術センター

プログラム：

[http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-](http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2013/02/80a8c8070530924897de9c76fd17b88d.pdf)

[content/uploads/2013/02/80a8c8070530924897de9c76fd17b88d.pdf](http://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2013/02/80a8c8070530924897de9c76fd17b88d.pdf)

※お申し込みはこちら⇒ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-form>

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●下水道祭り（資源循環研究部 ペンネームMOさんからの投稿です）

平成27年10月17日に荒川下水道フェスタに家族3人で行って来ました。恥ずかしながら私は開催している事を全く知らなかったのですが、フェスタの情報を嫁がどこからか仕入れてきたようです。場所は埼玉県戸田にある荒川水循環センターです。バルーンアートショー、戦隊ヒーローのショー、おやじバンド演奏や魚釣りコーナーなどの催し物が行われ、たくさんの露店が並びます。埼玉の下水道マスコットのクマムシくんの実物を顕微鏡で見られる水質実験コーナーもあります。力の入ったイベントです。会場は小学生たちで賑わっていました。

我が家のお目当てのイベントは探検ツアー。参加者にはヘルメットが配られ、3歳の我が娘には小さい子供用ヘルメットが渡されます。親バカコメントですが、とても可愛いです。20人ほどでぞろぞろとツアーに出発。管理本館から管廊を抜けて沈砂池設備を見て反応タンクまでの設備の見学です。反応タンクでは、娘が曝気状況を興味津々に凝視しており、将来は親子で下水処理場の設備計画ができるんじゃないか、と妄想してしまいます。

お子さん連れの家族には1日遊べるイベントです。同じようなイベントはお近くの自治体で開催されているところもあると思いますし、参加してみると面白いかと思います。

。○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○。

●今日のゆいまーるは、お休みです m()m

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2016. 2. 12 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

● § ご案内 § マンホールカード始まる！皆さまの自治体の参画をお待ちしています！

【G K P（下水道広報プラットフォーム：事務局（公社）日本下水道協会）】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

● § ご案内 § マンホールカード始まる！皆さまの自治体の参画をお待ちしています！

【G K P（下水道広報プラットフォーム：事務局（公社）日本下水道協会）】

G K P内のプロジェクトチーム「マンホール・エンジョイ・プロモーション」（マエプロ）は、全国の土地柄を反映したマンホール蓋の面白さや美しさを発信し、下水道の価値を楽しく全国に広げていくことを目的として「マンホールカード」を発行するプロジェクトを始めました。

現在、募集している第一弾の導入は4月を予定していますが、今後第二弾、第三弾…と、“小さな下水道広報用パンフレット”といえるこのカードを広げていくためには、全国の地方公共団体関係者の協力が不可欠です。去る2月6日（土）に日産スタジアム（横浜市）で開催された「第30回 下水道職員健康駅伝大会」においてサンプルカードを配布し、会場に訪れた自治体関係者にマンホールカードに参画していただけるように呼びかけたところ大きな反響がありました。費用は1ロット2000枚で

3万5000円（税別）です。

マンホールカードは今後、3月19日（土）に東京で予定しているマンホールサミット2016で、市民の方々にもその全容を発表させていただく予定です。

見えない下水道の、愛される、新たな広報手段として、皆さまの自治体におかれましても、本カードプロジェクトへのご参画をご検討いただければ幸いです。

- ・マンホールカードの案内チラシ：<http://www.gk-p.jp/pdf/MC-promotion.jpg>
- ・地方公共団体の皆さまへ：<http://www.gk-p.jp/pdf/MC-explanatory.pdf>
- ・GKPのHP：<http://www.gk-p.jp/index.html>

※ご関心をお持ちの地方公共団体様は、まずは以下までご連絡ください。マエプロにお取り次ぎします。

GKP事務局（日本下水道協会広報課 佐藤・陽田）

電話03-6206-0205メールでのお問い合わせ：info@gk-p.jp

=====

◆被災地の「トイレ難民」 簡易型の備蓄が重要〈2/5 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20160205/ddm/013/040/002000c>

◆避難先確保でビルの高さ制限緩和 葛飾区が導入へ〈2/5 朝日新聞〉

<http://www.asahi.com/articles/ASJ1N4W08J1NUTIL02B.html>

◆水道民間移転、税優遇求める 大阪市〈2/5 日本経済新聞〉

http://www.nikkei.com/article/DGKKASFS04H59_U6A200C1PP8000/

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20151030/>
